

明治大学先端数理科学研究科開設記念シンポジウム
記念講演会

現象数理学の 将来への展望

日時：2011年10月5日(水)10:00～17:20
場所：明治大学駿河台キャンパス
アカデミーコモン2階会議室

10:00 -10:30	新井仁之 (東京大学)	視知覚と錯覚の数理学
10:40 -11:10	松下 貢 (中央大学)	複雑系の統計性 - 社会物理学の試み -
11:20 -11:50	巖佐 庸 (九州大学)	生息地削減後の種数減少の新公式と鳥類種数のデータによる検証
12:00 -12:30	吉川研一 (京都大学)	非チューリング・シナリオ：生物の形態形成の新モデル
14:10 -14:40	小林 亮 (広島大学)	生物と数学とロボットと
14:50 -15:20	柳田英二 (東京工業大学)	単純な非線形系に見られる複雑なダイナミクス
15:30 -16:00	岡本 久 (京都大学)	The mathematicians grapple with the Navier-Stokes equations
16:20 -17:20	パネルディスカッション	- 現象を理解するとは -

新井仁之：東京大学



松下貢：中央大学



巖佐庸：九州大学



吉川研一：京都大学



小林亮：広島大学



柳田英二：東京工業大学



岡本久：京都大学

